

公表: 令和 3年 3月 25日

事業所名 ライラック

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準配置数以上で配置し、手厚い支援ができるようにしています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			子どものロッカー、靴箱、カバンかけには個人のマークを付け、生活しやすいように工夫しています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の掃除に加え玩具と室内の消毒を行っています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けに自己評価表を実施し、業務改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで自己評価の結果をアップしています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部からのコンサルを受けています。	コンサルでのアドバイスを受けて、今後も業務改善をしていきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間計画を立て研修に参加しています。	リモート研修を取り入れ外部講師から学ぶ事ができ、療育に活かしています。
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			発達支援・家族支援・地域支援を大切に、必要な支援を具体的に記載しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			児童発達支援計画に沿って支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎日の朝の会、リズムの他に行事を多く取り入れています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日職員間で打ち合わせをしています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			振り返りの時間を設け、気付いたこと等、共有するようにしています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			社会スキルの達成度などを検証し、改善につなげています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回のモニタリングを行い、見直しをしています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			併行通園先の幼稚園や保育園を訪問し連携しています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか					
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				当法人で併設している保育園児と合同リズムや公園遊びで交流しています。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者の方々とのコミュニケーションを大切に、細目にお子さんの様子を伝えるようにしています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			クラスから数名の保護者の方が参加され、子育てに活かす事ができています。	仕事をされている保護者の方がコモンセンスペアレンティングを希望されていますので受講できるよう考えていきたいと思えます。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			保護者の方へ、丁寧に説明をしています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内相談支援や面談を行っています。	これからも、日ごろから保護者の方とコミュニケーションを細目にとり、困り感を相談に繋げて支援していきます。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母会、パパ会の開催により保護者が連携しています	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			緊急電話対応で家庭訪問を行ったり、ショートの利用を勧めています。	迅速な対応を、引き続き行っていきます。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、園だよりやクラスだより等を発行しています。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			書類は鍵付きの書庫で保管するように徹底しています。	
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子供の様子を電話で連絡しています。	
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		今年度はコロナの為バザーは開催できませんでした。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			火災の他、地震や水害を想定し毎月避難訓練を行っています。
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月の避難訓練を行っています。年に1回、地域の避難場所への避難訓練を行っています。	
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			事前にてんかん・アレルギー等状況を把握しています。	
④④		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			今年度はアレルギーのあるお子さんはいませんでした。	アレルギーのお子さんがある場合は、医師の指示書を元にマニュアルに沿って対応していきます。

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			週1回場面を設定し練習をして虐待予防に努めています。	助けを求める、交代してもらう、落ち着きスキルを実行する事を躊躇なく出来るようにし、子ども達を守っていきます。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			児童発達支援計画に記載し、保護者に説明了解を得ています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。